

前進

188頁 2頁 10円
発行所 東京都港区東1の50
前進黨
電話(03)5916
印刷所 東京都港区東1の50
印刷部 印刷部 印刷部

万国の労働者団結せよ
革命の共産主義者同盟
全国委員会

左翼社民の右旋回と分解

構改派、資本の支柱に

反対諸派は出口のない流動化

【本紙記者東京二十日電】左翼社民の右旋回と分解の動きが、構改派の台頭と反対派の流動化を招いている。構改派は、資本の支柱として、右翼と手を組んで、左翼の分裂を促している。反対派は、出口のない流動化を遂げている。

新段階に入った抗争

【本紙記者東京二十日電】左翼社民の抗争は、新段階に入った。構改派の台頭と反対派の流動化が、抗争の新たな局面を開いている。構改派は、資本の支柱として、右翼と手を組んで、左翼の分裂を促している。反対派は、出口のない流動化を遂げている。

民間の危機と再編成

【本紙記者東京二十日電】民間の危機と再編成の動きが、構改派の台頭と反対派の流動化を招いている。構改派は、資本の支柱として、右翼と手を組んで、左翼の分裂を促している。反対派は、出口のない流動化を遂げている。

革共同全国委員会の戦列に加わるにあたって

田川和夫

【本紙記者東京二十日電】革共同全国委員会の戦列に加わるにあたって、構改派の台頭と反対派の流動化が、抗争の新たな局面を開いている。構改派は、資本の支柱として、右翼と手を組んで、左翼の分裂を促している。反対派は、出口のない流動化を遂げている。

混沌たる反構改派

【本紙記者東京二十日電】混沌たる反構改派の動きが、構改派の台頭と反対派の流動化を招いている。構改派は、資本の支柱として、右翼と手を組んで、左翼の分裂を促している。反対派は、出口のない流動化を遂げている。

組合分裂の尖兵 構改派

京都地評、大阪府金局、都教組

【本紙記者東京二十日電】組合分裂の尖兵 構改派の動きが、構改派の台頭と反対派の流動化を招いている。構改派は、資本の支柱として、右翼と手を組んで、左翼の分裂を促している。反対派は、出口のない流動化を遂げている。

首切り攻勢に 職場からの反撃を!

マル青労団・教育労働者委員会

【本紙記者東京二十日電】首切り攻勢に 職場からの反撃を! マル青労団・教育労働者委員会。構改派の台頭と反対派の流動化が、抗争の新たな局面を開いている。構改派は、資本の支柱として、右翼と手を組んで、左翼の分裂を促している。反対派は、出口のない流動化を遂げている。

社会党の内紛を反映

野坂一 一九横田集會

【本紙記者東京二十日電】社会党の内紛を反映 野坂一 一九横田集會。構改派の台頭と反対派の流動化が、抗争の新たな局面を開いている。構改派は、資本の支柱として、右翼と手を組んで、左翼の分裂を促している。反対派は、出口のない流動化を遂げている。

日本資本主義と賃金闘争

資本主義を美化する総評理論

北川 登

「日本資本主義の発展」と「賃金闘争の激化」とは、一対の矛盾である。日本資本主義の発展は、賃金闘争の激化を招き、賃金闘争の激化は、日本資本主義の発展を阻害する。これは、日本資本主義の本質から必然的に生ずる結果である。日本資本主義は、労働者を搾取し、富を集中させることを目的とする。このため、労働者は、賃金を上げようとする。しかし、資本家は、利益を減らさないよう、賃金を下げようとする。この結果、賃金闘争が激化する。日本資本主義は、この賃金闘争を激化させることによって、労働者を弱体化させ、自己の発展を遂げる。これは、日本資本主義の本質である。したがって、賃金闘争を激化させることは、日本資本主義の発展に貢献する。これは、日本資本主義の本質から必然的に生ずる結果である。したがって、賃金闘争を激化させることは、日本資本主義の発展に貢献する。これは、日本資本主義の本質から必然的に生ずる結果である。したがって、賃金闘争を激化させることは、日本資本主義の発展に貢献する。

春闘をめぐる理論的諸問題

春闘は、日本資本主義の発展と労働者の利益との衝突を反映している。春闘をめぐる理論的諸問題は、日本資本主義の本質と労働者の利益との関係にある。日本資本主義は、労働者を搾取し、富を集中させることを目的とする。このため、労働者は、賃金を上げようとする。しかし、資本家は、利益を減らさないよう、賃金を下げようとする。この結果、賃金闘争が激化する。春闘は、この賃金闘争の激化を反映している。春闘をめぐる理論的諸問題は、日本資本主義の本質と労働者の利益との関係にある。日本資本主義は、労働者を搾取し、富を集中させることを目的とする。このため、労働者は、賃金を上げようとする。しかし、資本家は、利益を減らさないよう、賃金を下げようとする。この結果、賃金闘争が激化する。春闘は、この賃金闘争の激化を反映している。春闘をめぐる理論的諸問題は、日本資本主義の本質と労働者の利益との関係にある。

日韓会談反対闘争のため

日韓会談反対闘争は、日本資本主義の発展と労働者の利益との衝突を反映している。日韓会談反対闘争は、日本資本主義の本質と労働者の利益との関係にある。日本資本主義は、労働者を搾取し、富を集中させることを目的とする。このため、労働者は、賃金を上げようとする。しかし、資本家は、利益を減らさないよう、賃金を下げようとする。この結果、賃金闘争が激化する。日韓会談反対闘争は、この賃金闘争の激化を反映している。日韓会談反対闘争は、日本資本主義の本質と労働者の利益との関係にある。

終盤 漁業交渉の取引

両国漁民の利益とは無縁

漁業交渉の終盤は、両国漁民の利益とは無縁である。漁業交渉は、日本資本主義の発展と労働者の利益との衝突を反映している。漁業交渉は、日本資本主義の本質と労働者の利益との関係にある。日本資本主義は、労働者を搾取し、富を集中させることを目的とする。このため、労働者は、賃金を上げようとする。しかし、資本家は、利益を減らさないよう、賃金を下げようとする。この結果、賃金闘争が激化する。漁業交渉は、この賃金闘争の激化を反映している。漁業交渉は、日本資本主義の本質と労働者の利益との関係にある。

臨時行政調査会太田試案 行政合理化のためには 組合を説得する

臨時行政調査会太田試案は、行政合理化のためには、組合を説得する必要がある。行政合理化は、日本資本主義の発展と労働者の利益との衝突を反映している。行政合理化は、日本資本主義の本質と労働者の利益との関係にある。日本資本主義は、労働者を搾取し、富を集中させることを目的とする。このため、労働者は、賃金を上げようとする。しかし、資本家は、利益を減らさないよう、賃金を下げようとする。この結果、賃金闘争が激化する。行政合理化は、この賃金闘争の激化を反映している。行政合理化は、日本資本主義の本質と労働者の利益との関係にある。

日本資本主義の進展

日本資本主義の進展は、労働者を搾取し、富を集中させることを目的とする。日本資本主義の本質は、労働者を搾取し、富を集中させることにある。日本資本主義は、労働者を搾取し、富を集中させることを目的とする。日本資本主義の本質は、労働者を搾取し、富を集中させることにある。日本資本主義は、労働者を搾取し、富を集中させることを目的とする。日本資本主義の本質は、労働者を搾取し、富を集中させることにある。



同僚の活動から

労働者の生きた現実 同青マル中の

労働者の生きた現実、同青マル中の。労働者は、日本資本主義の発展と労働者の利益との衝突を反映している。労働者は、日本資本主義の本質と労働者の利益との関係にある。日本資本主義は、労働者を搾取し、富を集中させることを目的とする。このため、労働者は、賃金を上げようとする。しかし、資本家は、利益を減らさないよう、賃金を下げようとする。この結果、賃金闘争が激化する。労働者は、この賃金闘争の激化を反映している。労働者は、日本資本主義の本質と労働者の利益との関係にある。

闘争は進む

闘争は進む。日本資本主義の発展と労働者の利益との衝突は、ますます激化している。日本資本主義の本質と労働者の利益との関係は、ますます深刻化している。日本資本主義は、労働者を搾取し、富を集中させることを目的とする。このため、労働者は、賃金を上げようとする。しかし、資本家は、利益を減らさないよう、賃金を下げようとする。この結果、賃金闘争が激化する。闘争は、この賃金闘争の激化を反映している。闘争は、日本資本主義の本質と労働者の利益との関係にある。

日朝労働者階級の連帯を

日朝労働者階級の連帯を。日本資本主義の発展と労働者の利益との衝突は、日朝労働者階級の連帯を必要としている。日本資本主義の本質と労働者の利益との関係は、日朝労働者階級の連帯を必要としている。日本資本主義は、労働者を搾取し、富を集中させることを目的とする。このため、労働者は、賃金を上げようとする。しかし、資本家は、利益を減らさないよう、賃金を下げようとする。この結果、賃金闘争が激化する。日朝労働者階級の連帯は、この賃金闘争の激化を反映している。日朝労働者階級の連帯は、日本資本主義の本質と労働者の利益との関係にある。

続「国鉄事故」に

続「国鉄事故」に。国鉄事故は、日本資本主義の発展と労働者の利益との衝突を反映している。国鉄事故は、日本資本主義の本質と労働者の利益との関係にある。日本資本主義は、労働者を搾取し、富を集中させることを目的とする。このため、労働者は、賃金を上げようとする。しかし、資本家は、利益を減らさないよう、賃金を下げようとする。この結果、賃金闘争が激化する。国鉄事故は、この賃金闘争の激化を反映している。国鉄事故は、日本資本主義の本質と労働者の利益との関係にある。

試験の年

試験の年。試験は、日本資本主義の発展と労働者の利益との衝突を反映している。試験は、日本資本主義の本質と労働者の利益との関係にある。日本資本主義は、労働者を搾取し、富を集中させることを目的とする。このため、労働者は、賃金を上げようとする。しかし、資本家は、利益を減らさないよう、賃金を下げようとする。この結果、賃金闘争が激化する。試験は、この賃金闘争の激化を反映している。試験は、日本資本主義の本質と労働者の利益との関係にある。